



青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

発行：茶道裏千家淡交会新潟青年部

編集：新潟青年部広報委員会



実行委員長
石川 史嗣さん(青島宗智社中)



燃えたよ……
まつ白に……
燃え尽きた……
まつ白な灰に……

皆様のお陰で、北陸信越ブロック会員大会を無事に終える事が出来ました。

2年前、開催が決まり実行委員会を立ち上げてから、長かったような、あっという間だったような……。

沢山の茶友をお迎えし、我々が出来る最高のおもてなしをさせて頂きました。新発田市の魅力を、新潟青年部の魅力をお越し下さった皆様に少しでもお伝え出来たとしたら幸甚です。

紆余曲折を経ながらも、一生懸命準備を進めてくれた青年部の皆様に最大限の敬意を表し、ありがとうございます。一緒に会員大会を開催できて楽しかったです！！

本当にありがとうございました！！

僕個人として、前回大会から残っていた思いも全てぶつける事が出来ました。お陰でまつ白に燃え尽きたよ。もう、何にも残ってねえ。

「新発田での会員大会を振り返って」

大会副実行委員長 池田 誠さん
(富澤宗典社中)



令和4年10月12日、北見宗幸先生による「茶事とは」と題した講演会の終了により、会員大会の全てのプログラムを終えることができました。

ご指導とご支援をいただいた支部の先生方、小野谷ブロック長ほか北陸信越ブロック役員、コロナ禍の不安の中、参加いただいたブロック内と他ブロックの青年部会員、度々の変更がありながら「とにかく現地で開催したい」と準備を進めた新潟青年部の会員。

当日参加が叶わなかった会員も含めて、それぞれの立場から少しでも今回の会員大会に関わった皆さんの思いが一つになって、大会を無事に終えることができたと感じています。この場をお借りしまして、御礼を申し上げます。

今回の大会で経験したことをこれからの糧に、より充実した活動につないでいきましょう。

「新たな__発見__田からももの2022」

大会副実行委員長 齋藤 夏湖さん
(片山宗雪社中)



第54回北陸信越ブロック会員大会を終え、まずはご参加くださったスタッフの皆さまに御礼申し上げます。

準備期間では、開催日程が2日間から単日開催に変わるなど、さまざまな「変更」がありましたが、皆で意見を交わして、都度よく対応してきたと思います。

あるスタッフが、お家の家訓は「段取り8割本番2割」だと紹介してくれました。本当にその通りで、準備やシミュレーションはどれだけやっても十分ということはありませんでしたが、迎えた当日は、お客様と運営側それぞれが力を十二分に発揮し、楽しい空間を作り上げられたのではないかと感じています。

様々な発見があり、雨天でさえも、愛しい思い出となりました。

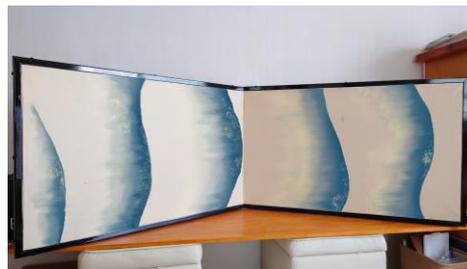
茶席～清水園 同仁齋席～



菓子は「笹の露」
製 にむらや

「北陸信越ブロック内の道具で組み、中越・佐渡青年部とブロック研修チームにお手伝いをお願いしました。」
茶会部会長 石川史嗣さん（青島宗智社中）より

茶席～苔香荘 苔松庵席～



風炉先屏風は、青年部会員の
安宅 一乃さん
(大塚宗綾社中)に
製作して頂きました！



「日本海の波をモチーフにした絵を風炉先に描かせていただきました。明るい色から徐々に濃い色を重ね、奥行きのある海の色を表現。お客様がお座りになる場所や光の加減で、大きな波が様々な表情を見せます。」

菓子は、青年部会員の
高橋 恭子さん
(山家宗禮社中)に
製作して頂きました！



「今回、苔松庵のお菓子を担当しました。どういう形にしようか考えていた時に、石川部長から“浮島みたいなイメージで”と言われたので、生地に酒粕と米粉、羊羹に日本酒で新潟の食材を使用することをまず考えました。材料もせっくならエクスカッションで立ち寄り王紋さんの商品を使うことに決め、試作を重ねました。青年部会員に試食をしてもらい感想を聞きながら、味と見た目を調整して“越後の実り”が完成しました。悩んだ所は酒粕の量でした。お酒好きな方はもう少し多い方がいいなと言う人と、苦手な人もいるから少ない方がいいのではないかと言われた事でしたね(＾o＾)最終的には少なめにしました。あと、最後に菓銘に関してですが、私が考えたのではなく鍵富先生からつけてもらいました。」



加茂桐組子の菘盆
無明異焼の火入

棚は、青年部会員の
小林 一彦さん
(齋藤宗栄社中)に
製作して頂きました！



・「五階菱」
溝口家・大倉家の家紋
新発田市の市章
・柱を剣先にする事で赤穂浪士で有名な堀部安兵衛(新発田出身)をイメージしました。



新発田の景勝清水を汲んで



工夫をこらした案内冊子等



新潟青年部の手製バッグをお土産袋に



笹団子やおにぎりのマスクチャーム

点心席～苔香荘 武者亭～

エクスカーション



「限られた時間内で充実したエクスカーションにするため、案内資料や点心メニューの検討、ご案内の方法など打合せを重ねました」

点心・エクスカーション部会長
酒井 香織さん
(川合宗真社中) より

式典



「顔写真を各青年部において、式典のスクリーンで流すのと掲示を行いました」

式典部会長
吉村 真淑さん
(片山宗雪社中) より

「少しでも会員同士の交流を深められたらと考え、好みが同じ仲間を見つける、宝探しのような企画を実施しました」

懇親部会長
大山 千晶さん
(片山宗雪社中) より

今年度卒業生の鈴木美奈子さん、高橋恭子さん、竹原登美江さんの3名が感謝状を受け取りました



受付時に【トレジャーマップ】をみなさんにお渡しして、同じマークを持つ仲間を探してもらいました。

5月	15日	育成委員会主催 国指定名勝清水園で学ぶ日本庭園と茶室の見方セミナー
	29日	妙高赤倉窯 茶碗作陶体験
6月	19日	抹茶を飲もう！会『あやめ編』
7月	10日	新入会員歓迎行事(お菓子作り&茶話会)
	30日	farajのガラス皿作り
	31日	遊行窯 茶碗作陶体験



令和4年5月15日
国指定名勝清水園で学ぶ
日本庭園と茶室の見方セミナー



令和4年5月29日
妙高赤倉窯 茶碗作陶体験



令和4年6月19日
抹茶を飲もう！会『あやめ編』



令和4年7月10日
新入会員歓迎行事
お菓子作り&茶話会



令和4年7月30日
Farajのガラス皿作り



令和4年7月31日
遊行窯 茶碗作陶体験



令和4年8月7日
臨時総会



北陸信越ブロック研修チーム
第5回研修報告

藤田 恵子さん(片山宗雪社中)



令和4年7月9、10日の二日間にわたり、富山県立山町で開催された第5回研修会に参加しました。

越中瀬戸焼の千寿窯で茶碗の絵付けを体験しました。また茶道具の取り扱い方の講義を受講し、家庭でできる懐石料理の基本を学びました。盛り沢山の内容で、楽しく充実した二日間でした。



第34期リーダーシップトレーナー
出向員 第5回研修報告

椎谷 浩子さん(片山宗雪社中)



令和4年10月22日(土)のオンライン研修では、「裏千家の国際活動」をテーマに淡交会総本部国際部部長 弘田佳代子氏の講義と、「海外での茶道活動」の事例紹介をロバート堀氏から聞かせていただきました。

毎回の研修では24名の仲間達とオンライン呈茶をやっています。今回は「ハロウィン」をテーマに仮装やお菓子を楽しみました。



令和4年
新入会員紹介

今年は11名の新入会員が入会されました！

①自己紹介②好きなお菓子



永井 志穂さん(中村宗美社中)

- ①10年来の星野源ファンです。特にライブが最高
- ②ういろう、豆大福



齋藤 絵美さん(齋藤宗裕社中)

- ①出会いを大切に、楽しく活動したいと思います。皆様よろしくお願いします。
- ②和菓子全般好きですが、特に半生菓子が好きです。



有吉 大輔さん(片山宗雪社中)

- ①日本文化を多角的に学べるのがお茶の良い所だと思っています。よろしくお願いします！
- ②若鮎



石川 福明さん(石川宗嗣社中)

- ①現在、中三の僕です。両親がしている影響でお茶をはじめ、気が付いたら青年部に入れられてました。お父さんにくっついて時々参加します。よろしくお願いします。
- ②きんとん、かるかん、花びら餅



立石 寧彦さん(片山宗雪社中)

- ①お稽古を始めてもうすぐ一年ですが、なかなか身に付かず焦るばかりです。まずは落ち着いて青年部の活動にも貢献できるよう精進いたします。
- ②白松がモナカ



栗山 由衣さん

- ①子育てに追われ、なかなかお稽古には伺っていませんが宜しくお願いいたします。
- ②中田屋のきんつば



宮崎 友梨さん(片山宗雪社中)

- ①仕事で新潟に来て2年目を迎えました。これからも楽しむことを大切にお稽古に励みたいと思います。
- ②若鮎

工藤 梢さん
(齋藤宗裕社中)

二村 傑さん

知野 がいあさん
(中村宗美社中)

二村 匠さん